

新焼津体育館の建設へ！

市民スポーツ・武道競技の拠点施設を整備

新焼津体育館建設事業費

- Q** 事業費の総見込み額はいくらか。
- A** 新体育館の建設に関する事業費として、令和7年度に4087万8千円、令和8年度から令和9年度までの債務負担行為として27億7千万円の予算を計上し、合計約28億1千万円を見込んでいます。また、その他にも、令和8年度に、太陽光発電設備工事や体育器具等の備品購入を予定している。
- Q** 物価高騰の影響を受け、設計内容の見直しは行ったのか。
- A** 機能を損なわないデザインの部分について壁の仕様を一部変更するなど行ったが、体育館の機能に関する部分の変更は行っていない。
- Q** 建設する新体育館の情報は市民に公表しているのか。
- A** 具体的に部屋ごとの面積等の情報は公表していないが、令和6年10月の広報やいづや市ホームページで、新体育館が備える機能について公表している。

Q 現在の体育館の利用者から、これまでどおりの活動ができるのかを心配する声があるが、現状の機能は残るのか。

A アリーナや卓球場など、これまで有していた機能は残る。



新焼津体育館完成イメージ図
(焼津市HPより)

生活者応援事業費

Q 配信するデジタルクーポンの内容と実施スケジュールは。

A 千円以上の会計で使える500円クーポン、2千円以上の会計で使える千円クーポンを、各1回配信する。実施期間は、7月下旬から8月上旬までのうちの10日間を予定している。

クルーズ船誘致事業費

Q 観光コンテンツの具体的な中身は。

A 市内に滞在していただくために、主に市内の水産資源を活用したコンテンツ、あわせて近隣市町も含めたコンテンツも考えている。市内の水産資源を活用したコンテンツでは、水揚げで魚の採れるところから、その後の競りの様子を見学、さらには採れた魚を実際に食事できるところまで体験できるような一連のコンテンツの商品化を考えている。



令和8年度末にクルーズ船の寄港を予定する大井川港